

令和 3 年 1 月 27 日

厚生労働大臣
田村 憲久 様

一般社団法人 日本 ALS 協会
会 長 嶋 守 恵 之
〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-15-15
瑞鳥ビル 1F
電話 03-3234-9155 FAX03-3234-9156



新型コロナウイルス感染拡大に伴う ALS 等の在宅療養者が使用する 「使い捨て手袋」優先配布等に関する要望

平素より、難病対策にご尽力いただき心より感謝申し上げます。

昨年末からの新型コロナウイルス感染の第3波は首都圏を中心に過去最高の感染者数を更新し、緊急事態宣言発令後も依然として高止まり状態が続いています。

在宅療養中の ALS（筋萎縮性側索硬化症）等の重症度が高く、かつ重度の障害者は訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ、訪問介護などで痰の吸引等の医療的ケアや全面的介助を受けながら療養生活を過ごしています。

第3波が長引く中で患者、家族の中には看護、介護に使用する衛生材料の使い捨て手袋（滅菌手袋、PCV 製、ゴム製）の価格が従来の 2～3 倍でしか入手できなくなっております。

つきましては昨年第二次補正予算にて実施された「医療的ケア児者の人工呼吸器に必要な衛生材料等の優先配布事業」に続いて、希望者に使い捨て手袋を優先配布して頂くよう、お願い致します。

なお、感染の拡大に伴い、濃厚接触者になり必要な介護を受けられない ALS 患者も出ています。患者が感染した場合の治療はもちろん、濃厚接触者になったときの迅速な検査と検体採取の工夫、感染対策に留意した介護のあり方について周知をお願いします。また、ALS の症状の進行により必要となる入院した上での医療措置が適切に受けられるように配慮して下さい。

以上